

# 2023年度 予算案の 黒点

①

支給要件の厳格化も削減を  
続けてきました。23年度予算  
案では、公的病院を運営する  
独立行政法人の「国立病院機  
構」と「地域医療機能推進機  
構」に早期返納を求めた「コ  
ナ関連補助金の積立金100  
0億円近くを、軍事費の大幅  
増額の財源に流用します。  
2023年度の社会保障関  
係費は、22年度比6154億  
円増で、過去最大の36兆88  
8の億円です。増額分は高齢  
化などで当然増える「自然  
増」などよりも、丸3  
年の新型コロナウイルス禍で  
繰り返されてきた医療逼迫  
(ひっぱく)や死亡者の増加  
を止めるための抜本的対策は  
まったく示していません。む  
しろ、社会保障費の抑制に躍  
起です。

## 軍事費増に流用

自公政権は、コロナ禍で疲  
弊した医療・介護現場の抜本  
的な人員増には背を向け、逆  
に病床確保に対する財政支援

23年度社会保障費「自然増」分の削減▲約1500億円	
医療体制の拡充に充てるルールだった薬の公定 価格(薬価)の引き下げ分	▲約700億円
75歳以上に導入した医療窓口 2割負担の通年化	▲約400億円
雇用調整助成金などのコロナ 特例措置の縮小	▲約300億円
介護予防などを促す「保険者 機能強化推進交付金」の削減	▲約100億円

※財務省資料をもとに作成

の支給要件の厳格化も削減を  
続けてきました。23年度予算  
案では、公的病院を運営する  
独立行政法人の「国立病院機  
構」と「地域医療機能推進機  
構」に早期返納を求めた「コ  
ナ関連補助金の積立金100  
0億円近くを、軍事費の大幅  
増額の財源に流用します。  
2023年度の社会保障関  
係費は、22年度比6154億  
円増で、過去最大の36兆88  
8の億円です。増額分は高齢  
化などで当然増える「自然  
増」などよりも、丸3  
年の新型コロナウイルス禍で  
繰り返されてきた医療逼迫  
(ひっぱく)や死亡者の増加  
を止めるための抜本的対策は  
まったく示していません。む  
しろ、社会保障費の抑制に躍  
起です。

## 社会保障

主な内訳

病床削減に固執

「自然増削減」は、安倍晋  
三政権時の13年度から合計で  
2兆3000億円を超えること  
になります。

消費税増税分を財源にし  
て、病床を減らした医療機関  
に給付金を支給する「病床機  
能再編支援」も引き続き計  
上。病床削減や統廃合に固執  
しています。

生活保護費は、10月から食  
費や光熱費に充てる生活扶助  
を19年の消費水準に合わせて  
います。

金は夫婦2人の標準世帯で月  
1260円の自減りとなりま  
す。高齢者や困難家族の生活  
がさらに悪化するのを防ぎ  
ます。

公的年金額は、改定率を物  
価や賃金の伸びより低く抑え  
る「マクロ経済ストライク」が  
3年ぶりに発動されます。22  
年の物価上昇分2・5%と比  
べ、年金額は67歳以下の人  
がプラス2・2%、68歳以上の  
人がプラス1・9%に抑えら  
れます。実質的に0・3%  
6%の自減りです。

500億円も圧縮します。圧  
縮分は、△医療体制の拡充に  
充てるルールだった薬の公定  
価格(薬価)の引き下げ分△  
75歳以上の医療費窓口負担  
(原則1割)に22年10月から  
導入した2割負担が一年通し  
て実施されることに伴う国費  
の削減分△従業員を休ませ休  
する雇用調整助成金の「コロナ  
特例の縮小など国費負担増  
・給付削減で賄います。

特例加算をしても現行の支  
援額より減額となる世帯は据  
え置きますが、高齢者世帯や  
ひとり親世帯を中心とした減  
となる世帯が大量に出てきま  
す。

特例加算をしても現行の支  
援額より減額となる世帯は据  
え置きますが、高齢者世帯や  
ひとり親世帯を中心とした減  
となる世帯が大量に出てきま  
す。

## コロナ・物価 窮状に背